

報告日 令和7年11月20日
報告回次 2回目

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	大垣市			代表者名	市長 石田 仁
担当者部署(属性)	企画担当	担当者部署名	情報企画課	連絡先電話番号	0584-47-8249
担当者役職	主査	担当者氏名	伊深 万智	連絡先E-mail	
住所	503-8601 岐阜県大垣市丸の内2-29				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名	連絡先部署
担当者氏名	連絡先電話番号

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（単独）	事業名	DX人材育成事業
概要	当市の情報セキュリティ管理者（課長級職員）に対し、情報セキュリティインシデント発生時に「管理者に求められる行動」に特化した情報セキュリティ研修を実施していただきたい。		
支援を求める分野	人材（DXに関する知識習得・研修・育成）自治体セキュリティ		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	553	令和7年11月17日	講演	実地
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年11月7日	講演（実地）	9時30分	15時00分	60
				活動時間（分）	270
派遣場所	会場名	大垣市8階大会議室		最寄駅	大垣市
	所在地	大垣市丸の内		最寄駅からの交通手段	徒歩

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	高橋 邦夫
評価	大変良い
上記評価の理由（どのようなところがよかったです等詳細に）	インシデント発生時における管理職に求められる行動に主眼を置き、昨今のサイバー攻撃の動向や他自治体で発生したインシデント事例の紹介に加え、インシデント発生時の初動対応をテーマとしたグループワークを通じて、職員が主体的に参加でき、実践的な知識の習得につながった。また、自治体DXを進めることができが結果的に情報セキュリティの向上につながるといった内容についても、多くの職員の気づきにつながり、有益な研修となった。
アドバイザーへの要望事項	機会があれば、今後も専門的な観点からのご支援をいただきたい。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】			合計人数	49人
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
		人数	49	0	0

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	「大垣市情報セキュリティポリシー」に基づき、職責に応じた情報セキュリティ研修を実施してきたが、実際のインシデント発生時における具体的な対応手順や適切な行動について、職員の実践的な知識・スキルが不足している状況にある。 特に、インシデント発生を前提とした実践的な対応力の不足、管理職としての初動対応能力、報道機関対応等のスキルの不足が課題である。
-----------------------	---

支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	インシデント発時における管理職の対応能力向上
------------------------	------------------------

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	研修進行等事前打合せ及びDX研修の実施 ・事前打合せ：8月28日 14:00～14:20 ・研修時間：11月17日 【第1部】10:00～11:45（1時間45分）【第2部】13:15～15:00（1時間45分）※各回で対象者を入れ替えて実施 ・内容：情報セキュリティ管理者向け研修（基礎知識、自治体を取り巻く情報セキュリティの状況、インシデント発生時に管理職に求められる行動に関するグループワーク 等）
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	実施後のアンケートでは、9割以上の参加者から「実務に活用できる」との評価を得ており、満足度の高い研修となった。 また、「ペーパーレス化等のDXの必要性が、情報セキュリティの観点からも再認識できた」との回答もあり、情報セキュリティ意識のみならず、DXの推進に対する意識向上にもつながる研修となつた。
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 <input type="checkbox"/> 途中段階であり、具体的な成果物はできていない 本研修を通して、情報セキュリティの専門家から直接指導を受けられたことは、管理職の情報セキュリティスキルの向上に資するものと考えられる。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 別添のとおり
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい <input type="checkbox"/> その他 本アドバイザー派遣制度を活用し、情報セキュリティの専門家から直接指導を受けられたことは、職員の実践的なスキル向上において極めて有益であった。本制度の有効性が確認できしたことから、今後も継続的な専門家による指導機会を設け、職員の情報セキュリティ意識・知識の向上を図りたい。
4-4. 事業の最終的な目指す姿	組織全体の情報セキュリティ対策の一層の強化を目的に、管理職のインシデント対応能力の向上を図る研修を実施することで、行政サービスの安定的な運用と個人情報の適切な保護体制を確立することを目指す。 また、セキュリティ事故の未然防止に努め、住民が安心して利用できる行政サービス環境を整備することで、デジタル社会における利便性と安全性の両立を目指す。

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good_practices/past_year_all_houkoku/

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG等）」を数枚程度貼り付けて下さい。

